

防災の心構え

～大雨・洪水編～

近年は、災害が激甚化していると言われており、川の氾濫や土砂災害、山崩れなどの人々の生活や生命が脅かされるような災害が度々発生しています。

災害から身を守るためには、一人一人の「命を守る行動」が必要不可欠です。

日頃の災害への心構えと備え

- ①持ち出し品(防災グッズ)の準備
- ②ハザードマップ等による災害リスクの確認
- ③非常時の避難経路や集合場所の確認
- ④地域住民同士の協力



- ### ① 崖崩れの前兆
- ◆ 崖から小石が落ちてくる
 - ◆ 崖から水がわき出てくる
 - ◆ 崖に割れ目ができる

- ### ② 川の氾濫の前兆
- ◆ 豪雨や長雨が続けている
 - ◆ 急に水かさが増えた
 - ◆ 川の流れが急激に速くなった

- ### ③ 土石流の前兆
- ◆ 山鳴りがする
 - ◆ 川の流れが濁ったり、流木が混じる
 - ◆ 急に川の水が少なくなる



防災だより



早岐警察署

※昨年中、早岐署管内で人的被害は発生していませんが、崖崩れや倒木等の災害は発生しています。



前兆事案等を見たり聞いたりしたときは、通報をお願いします。

早岐警察署 0956-39-0110

※緊急時は110番通報を！